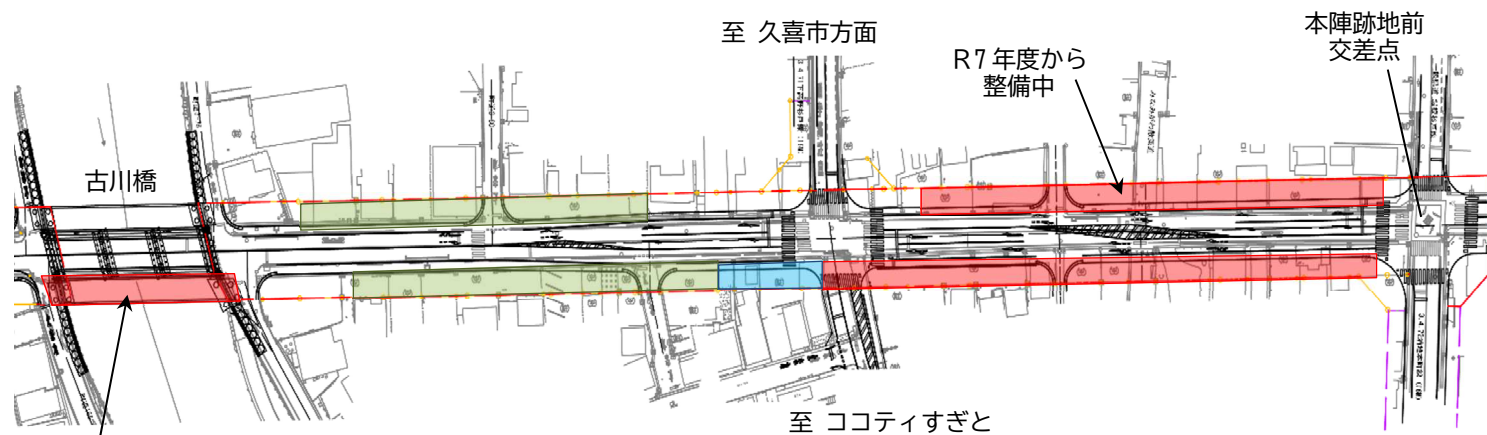


東武動物公園駅東口通り線(1工区)の今後のスケジュール

埼玉県（街路事業1工区）：平成30年12月28日 事業認可
 杉戸町（沿道整備街路事業）：令和元年12月6日 事業施行認可
 令和4年8月26日 変更事業施工認可

	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降
用地取得	移転補償再積算・営業補償調査・契約		●完了予定
工事	インフラ（水道・下水等）／歩道工事／古川橋側道橋の工事		

●令和8年度工事予定 平面図（1工区）



R8年度に完成見込み

※現段階での計画を示したものです。事業の進捗等によって、スケジュール/整備箇所等は今後変わる可能性があります

- 【凡例】
- : インフラ工事
 - : 歩道整備済み
 - : 電線共同溝/歩道工事 (古川橋側道橋含む)

「まち・道づくり協議会」へのご意見・お問い合わせは・・・

会長：鈴木 豊（あづまや） TEL：0480-32-0216
 事務局：杉戸町 市街地整備推進室 TEL：0480-33-1111(内線370・382)
 FAX：0480-33-2958

東武動物公園駅東口通り線 杉戸地区

杉戸町

まち・道づくりニュース

第29号

発行/杉戸地区まち・道づくり協議会
 令和8年3月吉日

東武動物公園駅東口通り線の事業進捗について

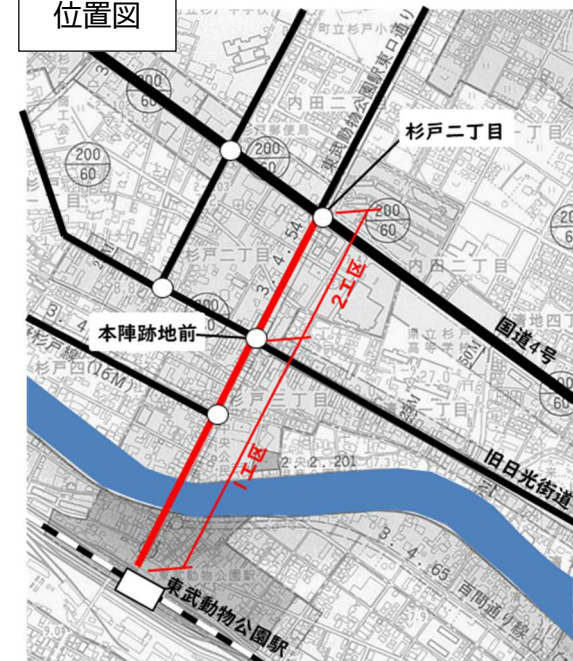
街路事業1工区の道路用地の取得率が90%（令和8年3月末時点）を超え、多くの沿道権利者の皆様からご協力いただき、感謝申し上げます。

令和7年度は、埼玉県が電線地中化に伴う歩道工事や古川橋側道橋（下流側）の工事を進めております。令和8年度には、片側の側道橋が完成する見込みとなっております。駅等への利用者にはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

また、東口通り線の沿線に「東武動物公園駅東口通り線整備後イメージ看板」を設置しました。整備後の将来的なイメージについて、通行している方々にもお知らせすることができるようになりました。

引き続き、街路事業2工区についても、令和8年度から用地取得を進めさせていただく予定です。

位置図



古川橋工事の様子



既設古川橋の改修を行い、新しい高欄が完成しました

整備後イメージ看板設置



ココティすぎとの取組みが土地活用モデル大賞を受賞！

ココティすぎと（旧杉戸小学校跡地活用事業）で一体に推進している官民連携によるまちづくりの取組が、一般財団法人都市みらい推進機構主催、国土交通省後援の令和7年度（第22回）の「土地活用モデル大賞」において、審査委員長賞を受賞しました。

本取組は、東武動物公園駅東口エリアにおいて「誰もが主役になれるまちづくり＝圧倒的ホームタウン」をテーマに公共空間の活用と官民連携による地域価値向上に挑戦している点が高く評価されました。

今回の受賞は、埼玉県内の町村としては初の快挙であり、過去22回の受賞事例の中でも、町村による受賞は全国的にも少ない事例です。

地方自治体が民間と連携し、限られた資源を生かして地域のにぎわいを創出したこのプロジェクトは、行政と民間、そして地域の皆さんが一体となり「やりたいことを一緒に実現していく」等身大のまちづくりを積み重ねてきた成果として高く評価されたものです。



●土地活用モデル大賞とは？

「土地活用モデル大賞」は、地域の特性を生かした創意工夫ある土地活用や、まちづくりの先導的事例を顕彰する全国規模の表彰制度です。

平成16年度の創設以来、国土交通大臣賞・理事長賞・審査委員長賞が授与されており、地域の課題を解決し、新しい土地活用のモデルとなる事例が選定されています。

詳しくは「一般財団法人都市みらい推進機構」のホームページをご覧ください ⇒



東口エリアの未来を語る「未来トーク」を開催しました！

令和8年2月1日、東口エリアの将来の暮らしやまちの姿を参加者同士で語り合う場として、ココティすぎとで「未来トーク～駅前のミライについて話そう～」を開催し、町内外10代～70代の30名以上が参加しました。

第1部では、東口通り線に関わる商店主や地域活動者などが登壇し、それぞれの取組や地域への思いを紹介しました。

第2部では「理想の1日」をテーマにワークショップを行い、参加者自身が描く理想の将来の暮らしやまちの姿について意見を交わしました。

いただいたご意見は、今後の東口エリアのまちづくりの実践に活かしていきます。

